

製品名: FGF21 (7E19) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe10930**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:100,IF-P 1:50-1:100
分子量	22kDa

抗原情報

遺伝子名	FGF21
別名	Fgf21; FGFL; Fibroblast growth factor 21; PRO10196; UNQ3115;
遺伝子 ID	26291.0
SwissProt ID	Q9NSA1
免疫原	ヒト FGF21 の合成ペプチド

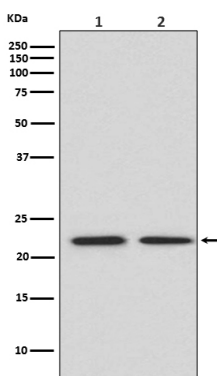
背景

グルコーストランスポーター SLC2A1/GLUT1 の発現誘導を介して分化脂肪細胞におけるグルコース取り込みを促進する (SLC2A4/GLUT4 の発現誘導は行わない)。活性発現には KLB の存在が必要である。グルコーストランスポーター SLC2A1/GLUT1 の発現誘導を介して分化脂肪細胞におけるグルコース取り込みを促進する (SLC2A4/GLUT4 の発現誘導は行わない)。活性発現には KLB の存在が必要である。全身のグルコース恒常性とインスリン感受性を調節する。

研究分野

-

画像データ



(1) HeLa 細胞溶解物、(2) マウス脾臓溶解物における FGF21 発現のウエスタンブロット解析。